

昭和24年市制二十周年記念博覧会
(鶴山公園桜の馬場)

写真提供・江見写真館

昭和4年(1929)2月11日、津山町と津山東町・西苦田村・二宮村・院庄村・福岡村が合併して津山市が誕生します。昭和24年、戦後の復興に一層のほみをつけて、市政を充実させていこうとの思いから、津山市制二十周年記念博覧会が4月1日



現在の鶴山公園

から5月10日までの会期で、鶴山公園一帯を会場に開催されました。今津屋橋に巨大な広告塔を設置し、博覧会入り口では記念塔(写真左上枠)が来場者や桜見物の観光客を出迎えました。
写真は、4月12日から30日まで鶴山公園桜の馬場で行われた「農機具実演場」の様子で、各種農機具の実演と即売会が行われました。写真手前には国民服を着た人もいて、戦後とはいえ、当時の世相がうかがえます。博覧会場の三の丸、二の丸では最新の農機具や産業製品の展示が行われました。また、鶴山公園周辺では猪熊源一郎や横山大観、永禮孝二など著名な作家による美術展覧会、各種の演芸会や展示会が催されました。さらに市役所(現在の津山郷土博物館)前ではサーカスが催され、花を添えました。ただ、同じ時期に岡山市で産業大博覧会が開催されたため、この博覧会は、当初期待したほどの盛り上がりとはなりません。しかし、津山の産業振興に刺激を与え、津山の文化を来場者に紹介できたことは大きな成果といえるでしょう。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

問い合わせ先

〒708-0022津山市山下92
津山郷土博物館 ☎22-4567

表紙について

春 旅立ちの日に
3月15日 鶴山中学校 卒業式

「友だちや家族への感謝の気持ちを忘れずに」と校長先生の贈る言葉。100人の卒業生はたくさんの思い出を胸に、夢を抱いて巣立っていきました。卒業生みんなの輝ける未来には、希望があふれています。

つぶやき
編集室



スマートフォンって何だ? 電話付きの超小型パソコンと考えるのが分かりやすいみたい。タッチパネル式で表示・入力ができるものが主流で…、…タッチパネル式って何だ? …ようやく理解して使えるようになって、その時には新しい次の何かが出てきてそうだな。(〜)

津山のご当地アイドルSakuLoveのコンサート。メンバーの4人が卒業するという発表に、これまでわが子を応援するような気持ちで見守ってきた私は涙・涙。でも残ったメンバー+αで、今年度は美作国のアイドルとして活動すること。これからも応援するぞ〜!(G)

ちまたではやっているツイッター。わたしも文章力の習得?と情報のアンテナを張るため、毎朝何かをつぶやいています。先日、友人から言われた一言「君のつぶやきは、会社の朝礼みたいで面白い」。褒められているのか、そうでないのか? 複雑な気持ちなう(〜;) (修)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページ
で閲覧できます
<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください

